

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 3 日(2022.10.3)

【公開番号】特開 2021-53137(P2021-53137A)

【公開日】令和 3 年 4 月 8 日(2021.4.8)

【年通号数】公開・登録公報 2021-017

【出願番号】特願 2019-179513(P2019-179513)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 9 月 22 日(2022.9.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の取得条件が成立したことに基づいて特別情報を取得する情報取得手段と、
前記情報取得手段の取得した特別情報を記憶する取得情報記憶手段と、
前記取得情報記憶手段に記憶されている特別情報が所定の移行情報と対応しているか否かを判定する移行判定手段と、

前記移行判定手段による判定の結果が前記所定の移行情報に対応しているとする移行対応結果となったことに基づいて、遊技状態を第 1 遊技状態よりも遊技者に有利な第 2 遊技状態に移行させる遊技状態移行手段と

を備えている遊技機であって、

30

遊技者が操作可能な操作手段と、

前記操作手段の操作に基づいて操作対応演出を実行する操作対応演出実行手段とを備え、

前記操作手段は、遊技者の操作により当該操作手段の所定部が変位し得るように構成されており、

遊技者の操作により前記所定部が変位可能な位置として、第 1 位置と、当該第 1 位置とは異なる第 2 位置とを含む複数の位置を有しており、

前記操作対応演出実行手段は、

遊技者の操作によって前記操作手段の前記所定部が前記第 1 位置に変位した場合に前記操作対応演出として第 1 演出を実行する第 1 手段と、

40

遊技者の操作によって前記操作手段の前記所定部が前記第 2 位置に変位した場合に前記操作対応演出として前記第 1 演出とは異なる第 2 演出を実行する第 2 手段と

を有していることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記第 1 手段は、前記第 1 演出として特別表示を実行するものであり、

前記第 2 手段は、前記特別表示の開始より後、前記操作手段の前記所定部が前記第 2 位置に変位した場合に前記第 2 演出を実行するものであり、

前記第 2 演出は、前記特別表示の少なくとも一部を変更するものであることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

50

前記操作対応演出実行手段は、前記特別表示の開始より後に前記操作手段の前記所定部が前記第 2 位置に変位した場合に当該特別表示をそのまま維持する手段を有していることを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記第 2 手段は、前記操作手段の前記所定部が前記第 1 位置に変位して前記特別表示が開始されてから所定期間を経過した後に前記操作手段の前記所定部が前記第 2 位置に変位した場合には、前記特別表示を変更しない構成となっていることを特徴とする請求項 2 又は請求項 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記操作手段は、第 1 態様と、当該第 1 態様よりも操作ストロークが大きい第 2 態様とに切り替わり可能となっており、

10

前記操作対応演出が実行される場合に、前記操作手段の操作示唆が行われる前に前記操作手段を前記第 2 態様に切り替える手段を備えていることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 つに記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

20

本発明は、

所定の取得条件が成立したことに基づいて特別情報を取得する情報取得手段と、

前記情報取得手段の取得した特別情報を記憶する取得情報記憶手段と、

前記取得情報記憶手段に記憶されている特別情報が所定の移行情報と対応しているか否かを判定する移行判定手段と、

前記移行判定手段による判定の結果が前記所定の移行情報に対応しているとする移行対応結果となったことに基づいて、遊技状態を第 1 遊技状態よりも遊技者に有利な第 2 遊技状態に移行させる遊技状態移行手段と

を備えている遊技機であって、

遊技者が操作可能な操作手段と、

30

前記操作手段の操作に基づいて操作対応演出を実行する操作対応演出実行手段と

を備え、

前記操作手段は、遊技者の操作により当該操作手段の所定部が変位し得るように構成されており、

遊技者の操作により前記所定部が変位可能な位置として、第 1 位置と、当該第 1 位置とは異なる第 2 位置とを含む複数の位置を有しており、

前記操作対応演出実行手段は、

遊技者の操作によって前記操作手段の前記所定部が前記第 1 位置に変位した場合に前記操作対応演出として第 1 演出を実行する第 1 手段と、

遊技者の操作によって前記操作手段の前記所定部が前記第 2 位置に変位した場合に前記操作対応演出として前記第 1 演出とは異なる第 2 演出を実行する第 2 手段と

40

を有していることを特徴とする。